

<公民連携による課題解決型公募モデル事業>

戸塚区吉田町の市有地公募について事業予定者を決定しました！

「公民連携による課題解決型公募モデル事業」*として実施した戸塚区吉田町の市有地の事業者公募について、7者から応募があり、審査会の審査を経て、次のとおり事業予定者を決定しましたのでお知らせします。

今後、提案内容に基づき土地活用が行われることで、地域活性化が促進されることが期待されます。

(公募に関するURL <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/toti/hoyutochi/yoshidachou/>)

※ 公民連携による課題解決型公募モデル事業：公募の前に事業者の皆様との対話を取り入れ、適切に市場を把握しながら、地域課題の解決などを図る手法

1 事業予定者

三菱地所レジデンス株式会社（東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル）

2 主な提案内容

分譲集合住宅、認可保育所、学童保育スペース、コミュニティスペース（地域交流型施設）1棟

3 公募土地概要（裏面：位置図、案内図）

項目		内容
土地	所在地	横浜市戸塚区吉田町104番1、2、123番1、4
	地目	宅地、雑種地
	地積（実測）	4,288.53㎡
用途地域（建ぺい率/容積率）		工業地域（60%/200%）
募集用途		工業地域で建築可能な用途として、公募要項に掲げる条件を満たすもの（別紙参照）
公募売却価格		1,197,786,429円
契約予定時期		平成24年3月末（予定）

4 審査概要

【審査項目】

立地性、事業計画の実現性、地域特性への対応などのアピール度、総合評価

【審査講評】

今回、応募者は7者あり、いずれも、不動産及び関連事業などを広く展開している事業者でした。いずれの応募者の提案も、多世代や高齢者を対象とすることで就学児の著しい増加を伴わないよう配慮した、分譲集合住宅を基本とした提案でした。

事業予定者の提案は、コミュニティスペースや防災広場など、地域との連携に一定の配慮があり、周囲との調和性が認められました。また、学童保育スペースを設置し、広い園庭を持つ認可保育所とともに一体的な運営をすることや、環境対策としてのカーシェアリングについても評価できるものでした。

その他の応募者の提案も、公募条件を満たしたうえで、それぞれの実績を活かした提案でしたが、事業予定者の提案は、バランスのとれた内容であるとともに、実現性に優れていました。

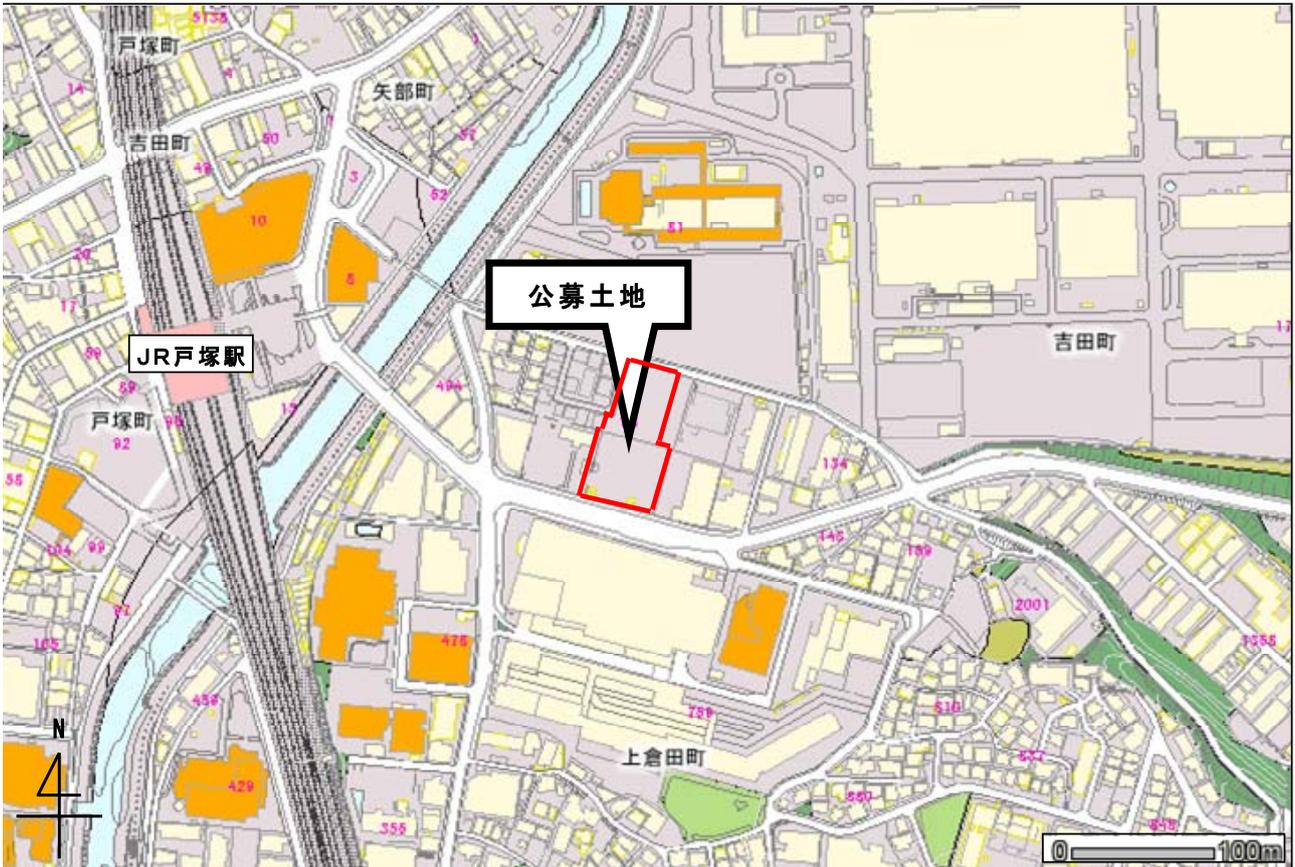
お問い合わせ先

財政局資産経営課長

高澤 和義 Tel 045-671-2198

位置図

J R 東海道線、市営地下鉄ブルーライン 戸塚駅まで約300m



案内図



【注意事項】 ・土地の表示は概略です。

※ 戸塚区吉田町土地公募要項に掲げる条件

募集用途

工業地域で建築可能な用途として、次の条件を満たすもの

①	横浜市都市計画マスタープラン・戸塚区プランに定める商業・サービス・住居等複合機能を集積する地区の趣旨に適したもの
②	建築物の全部又は一部には、定員 60 名以上の民設民営の認可保育所を含むこと。ただし、業務系施設（事務所、研究所、工場その他これらに類するもの）を主たる用途とした場合には、認可保育所を横浜保育室に代えることができる。
③	住宅を設ける場合には、就学児の著しい増加を伴わないよう配慮すること。
④	複数の商店会が活動するなど当該地周辺での商業活動等が盛んであることを鑑み、商店会等の店舗との共生に配慮すること。
⑤	周辺の道路の状況等から、大規模小売店舗等を避けるなど自動車交通を大幅に増加させることのないよう配慮すること。
⑥	戸建て住宅や保育所が当該地に隣接することを鑑み、周辺への日影、車両の出入りなど周囲の環境に配慮すること。
⑦	まちづくりや地域活性化のほか、防犯・防災や緑化、地球温暖化対策等に配慮すること。